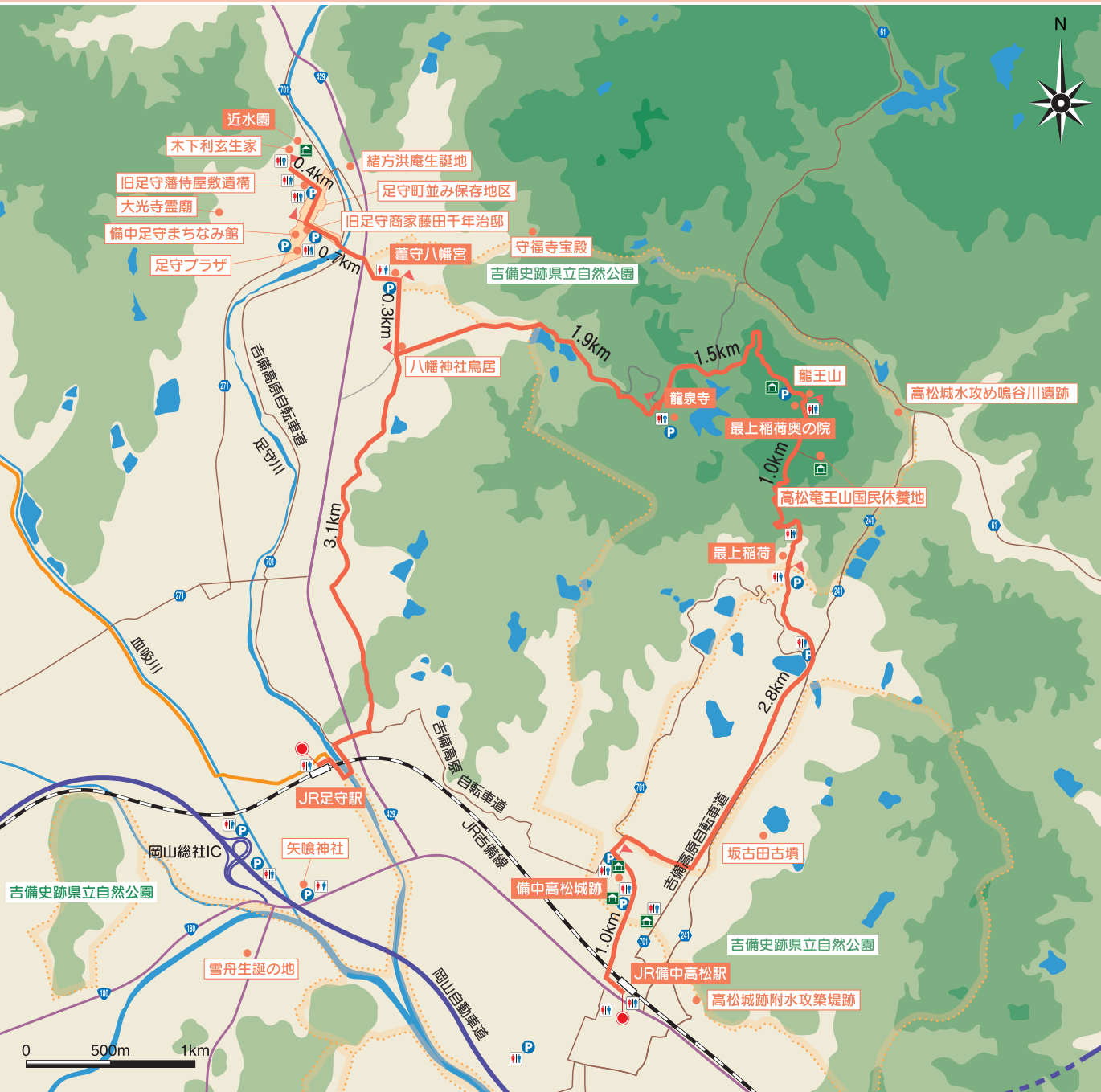


④ 足守の町並みと備中高松城跡を訪ねるみち



主な見どころ

● 近水園



夏は新緑、秋は紅葉が美しい旧足守藩主木下家の庭園。江戸時代前期に造られたと推定される庭は、遠州流の池泉回遊式で、池のほとりには数寄屋造りの吟風閣が立ち、水面に優美な姿を映す。

● 最上稲荷



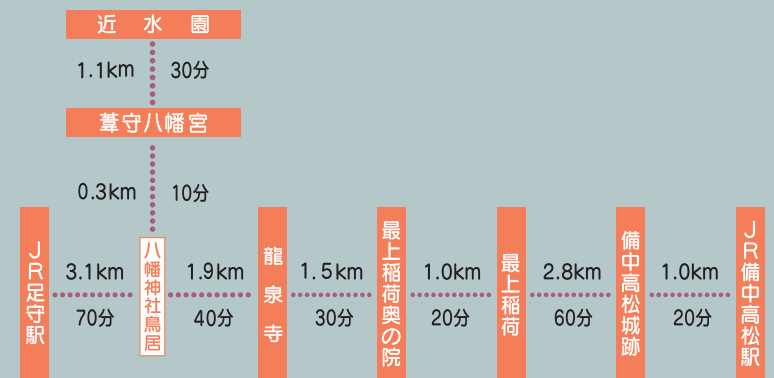
京都の伏見、愛知の豊川とともに日本三大稲荷に数えられる。正式には「最上稲荷教総本山妙教寺」といい、天平時代に報恩大師が開いた稲荷。参道入り口の高さ約28mの大鳥居は圧巻。

● 備中高松城跡



戦国期備中一円を支配していた三村氏の重臣石川久氏が築城したといわれる。1582(天正10)年羽柴秀吉がこの周囲に堤防を築き、足守川の水を引き入れて、清水宗治が守る城を水攻めした合戦場跡として知られる。

コース案内



■ 1日コース延長 14.1km
 ■ 時間 5時間 20分